

都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター

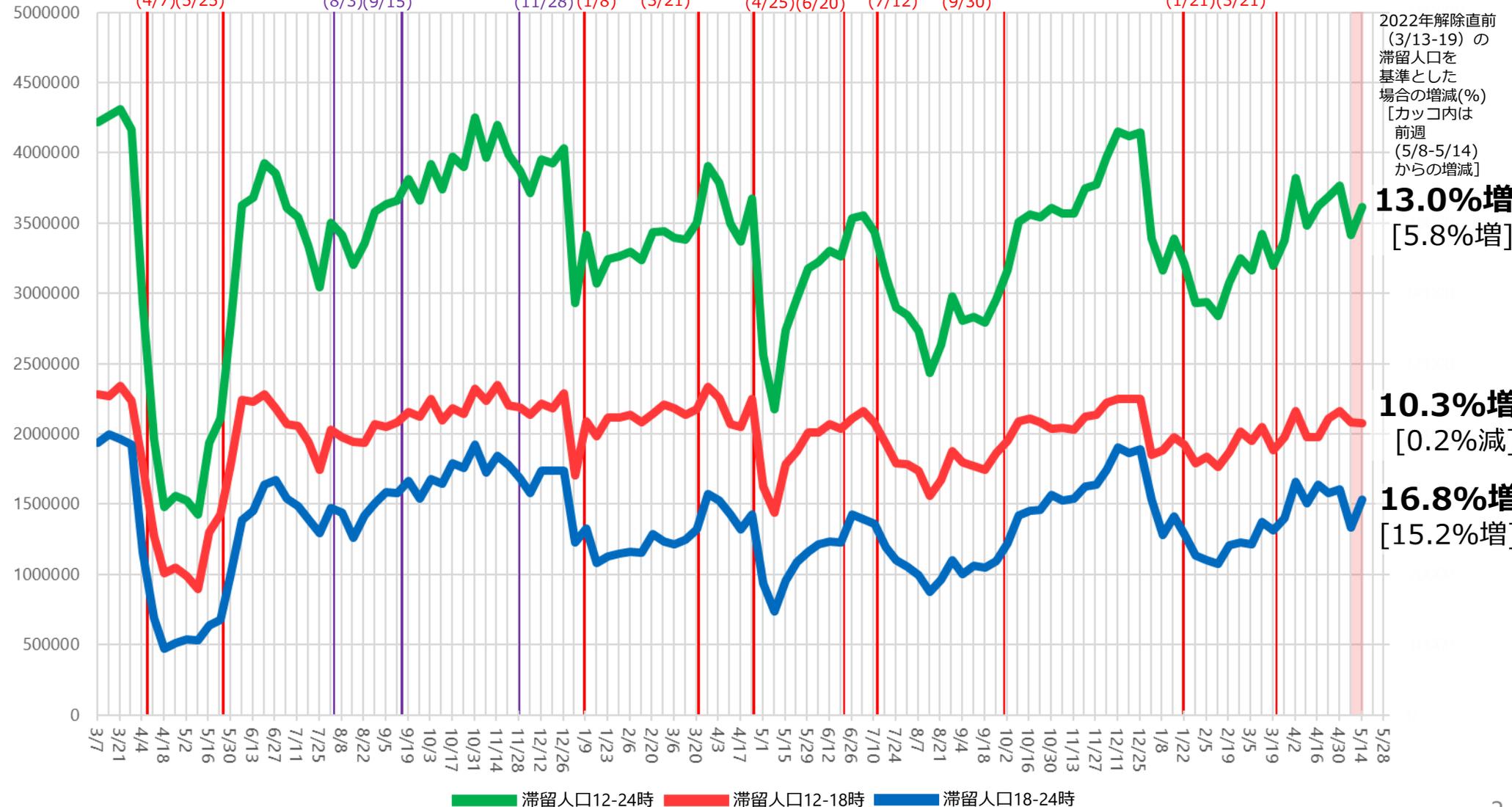
東京都内・主要繁華街 滞留人口モニタリング (5月15日までのデータ分析：要点)

【直近の繁華街滞留人口の状況】

- 夜間滞留人口（18-24時）：連休明けの1週間で急増し、GW前の水準に近づきつつある（前週比：16.8%増）。ここからさらにどの程度増加していくか注視する必要あり（GW前の水準程度で収まるかどうかの見極め）。
- 昼間滞留人口：直近1週間で横ばい（前週比：0.2%減）。連休中の水準とほぼ変わらず推移。
- 夜間滞留人口・世代別占有率：全ての時間帯で若年層の滞留人口の割合が減少。一方、中高年層・高齢者層の滞留人口の占有率はそれぞれ増加。中高年層による仕事帰りの飲食機会増加が影響している可能性。

時間帯別主要繁華街滞留人口の推移：東京（2020年3月7日～2022年5月14日）

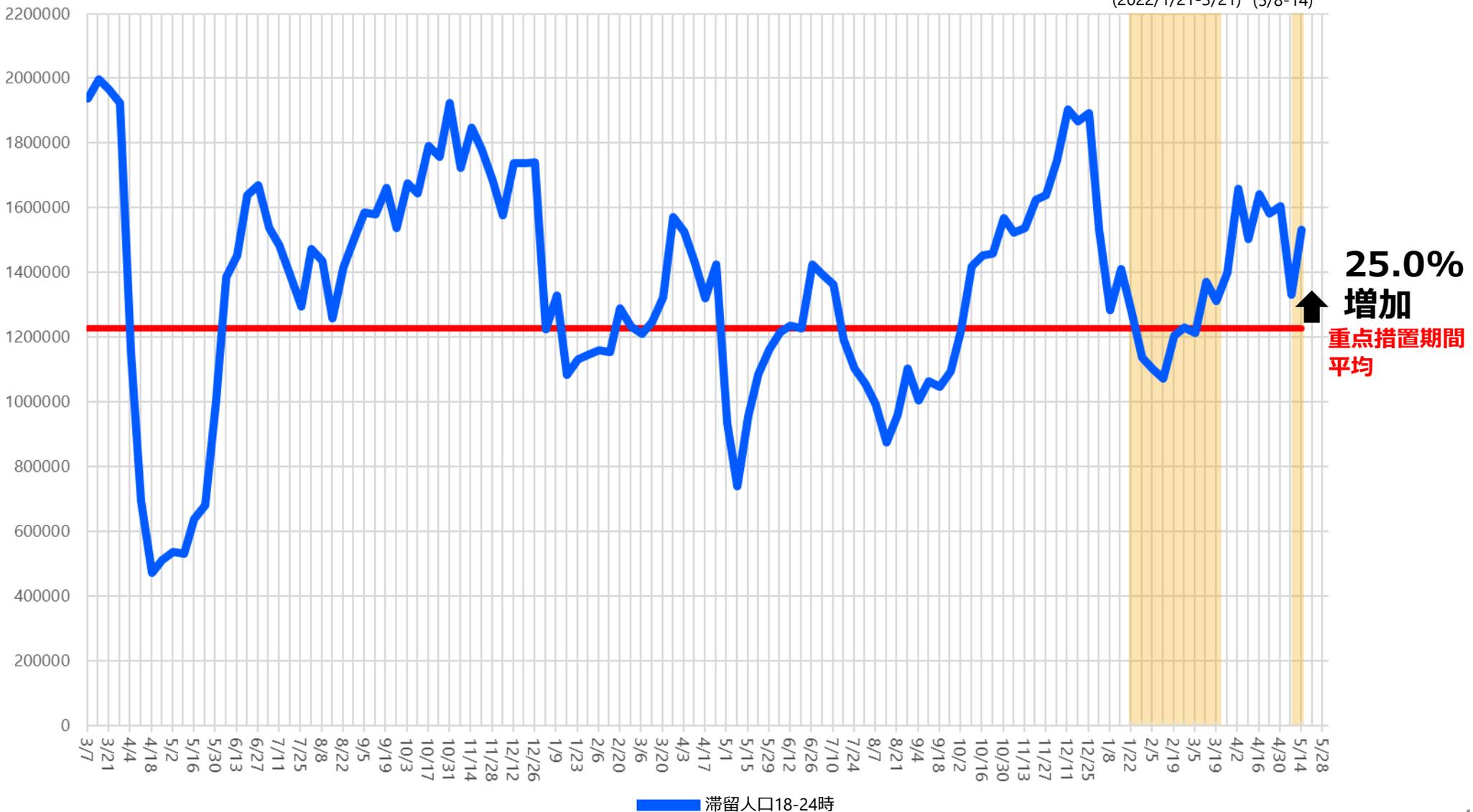
繁華街
滞留
人口
(人)



※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

重点措置期間中の夜間滞留人口（18-24時）平均水準との比較（2020年3月1日～2022年5月14日）

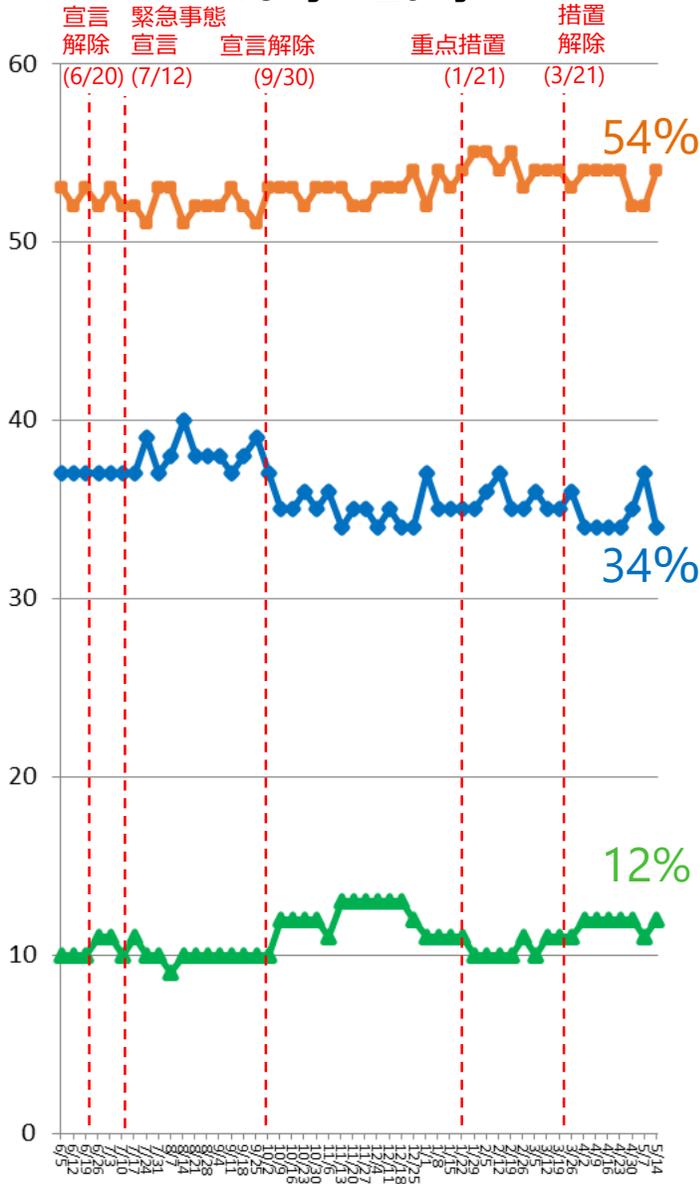
繁華街
滞留
人口
(人)



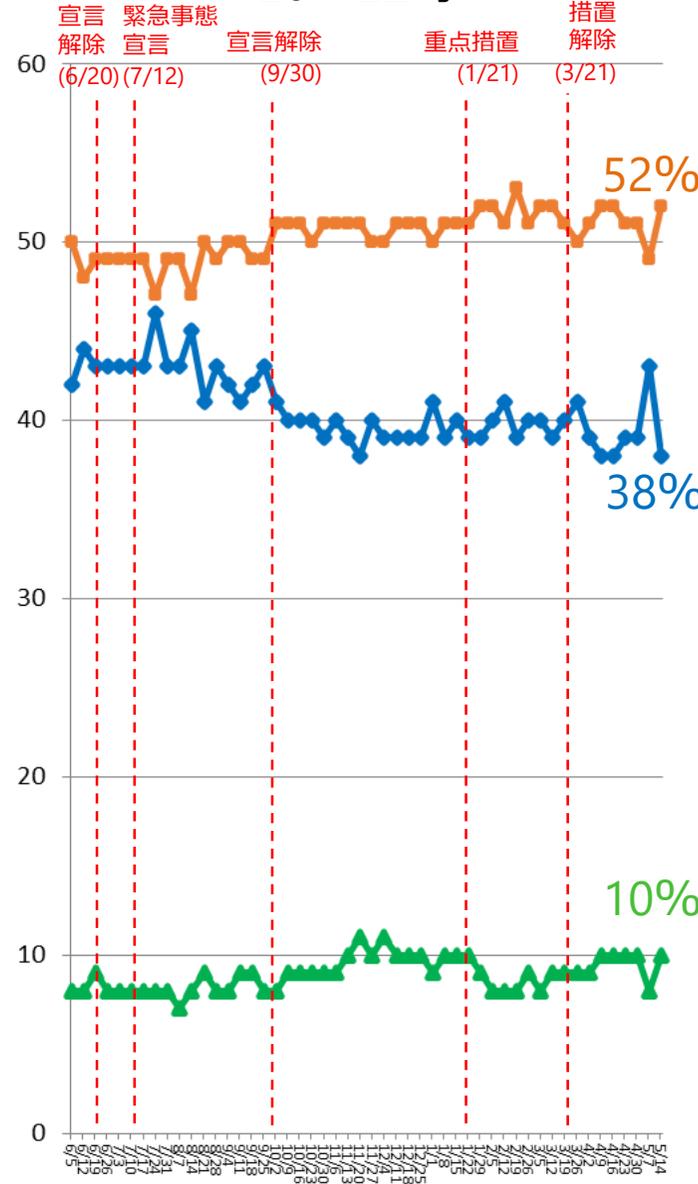
※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

都内主要繁華街における夜間滞留人口の年代別占有率 (2021年6月1日～2022年5月14日)

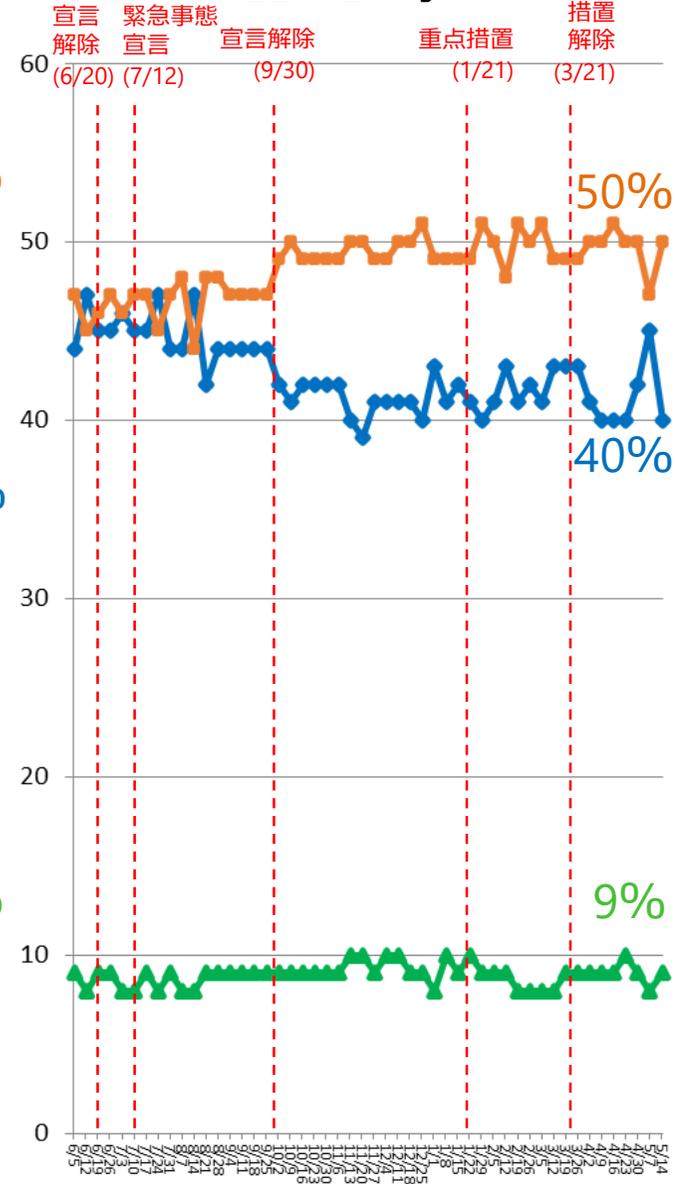
18時～20時



20～22時



22～24時



年齢別夜間滞留人口推移 (22-24時・7日間移動平均：2021年3月7日～2022年5月14日)

対象繁華街：上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

繁華街
夜間滞留
人口 (人)

3府県都
都解除
(3/21)

重点
措置
(4/5)

重点
措置
(4/12)

緊急
事態
宣言
(4/25)

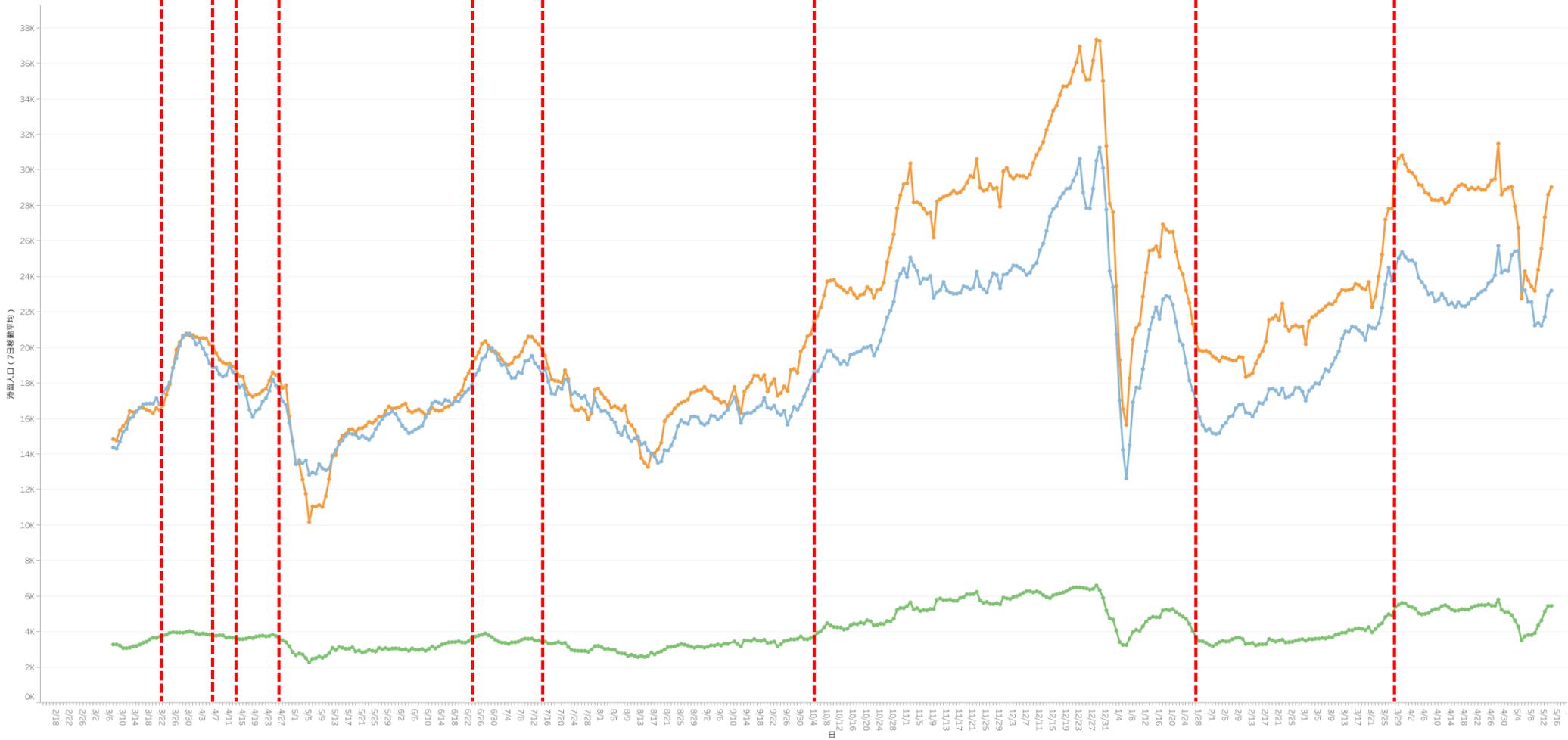
重点
措置
(6/21)

緊急
事態
宣言
(7/12)

緊急事態
宣言解除
(9/30)

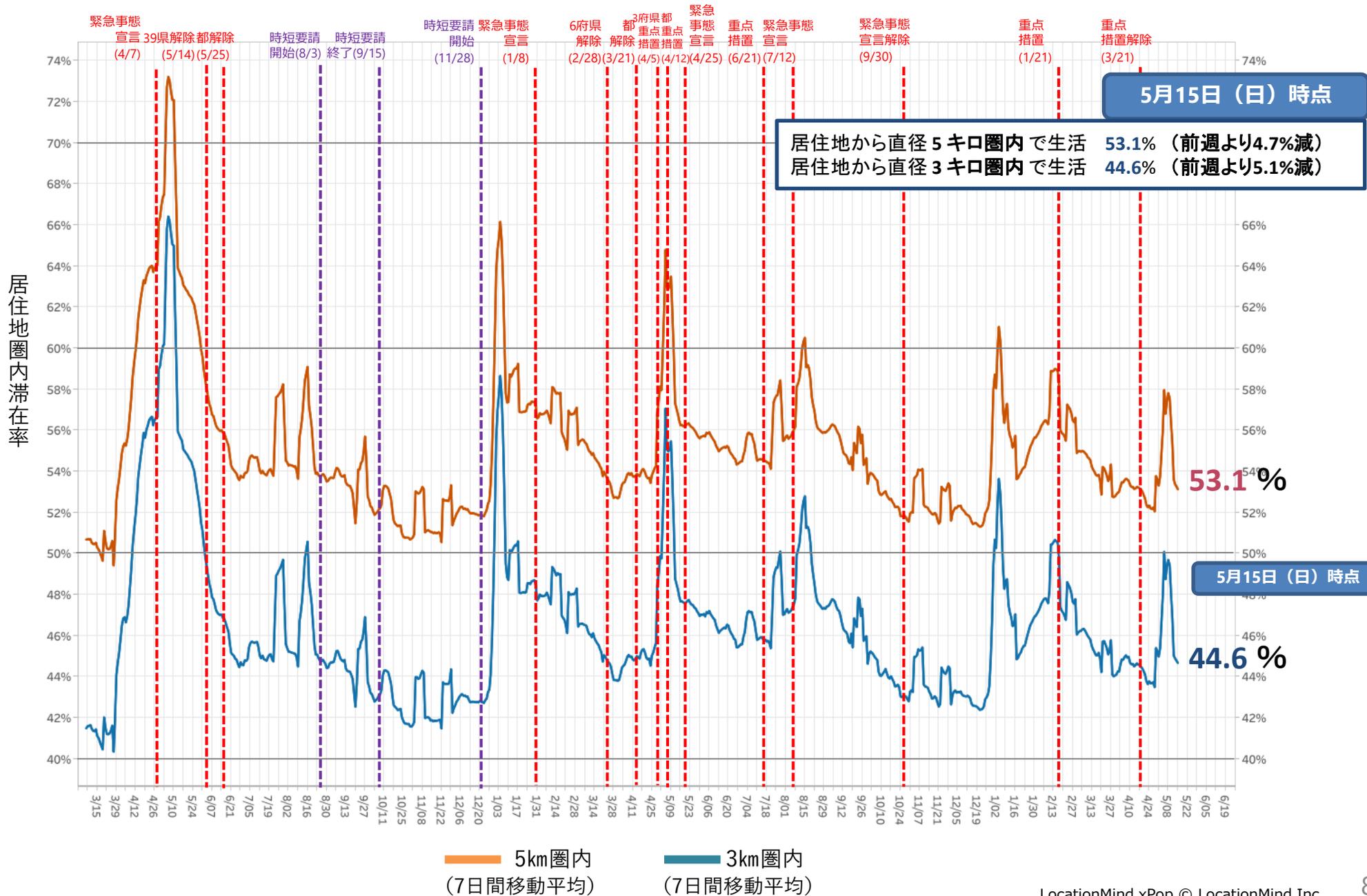
重点
措置
(1/21)

重点
措置解除
(3/21)



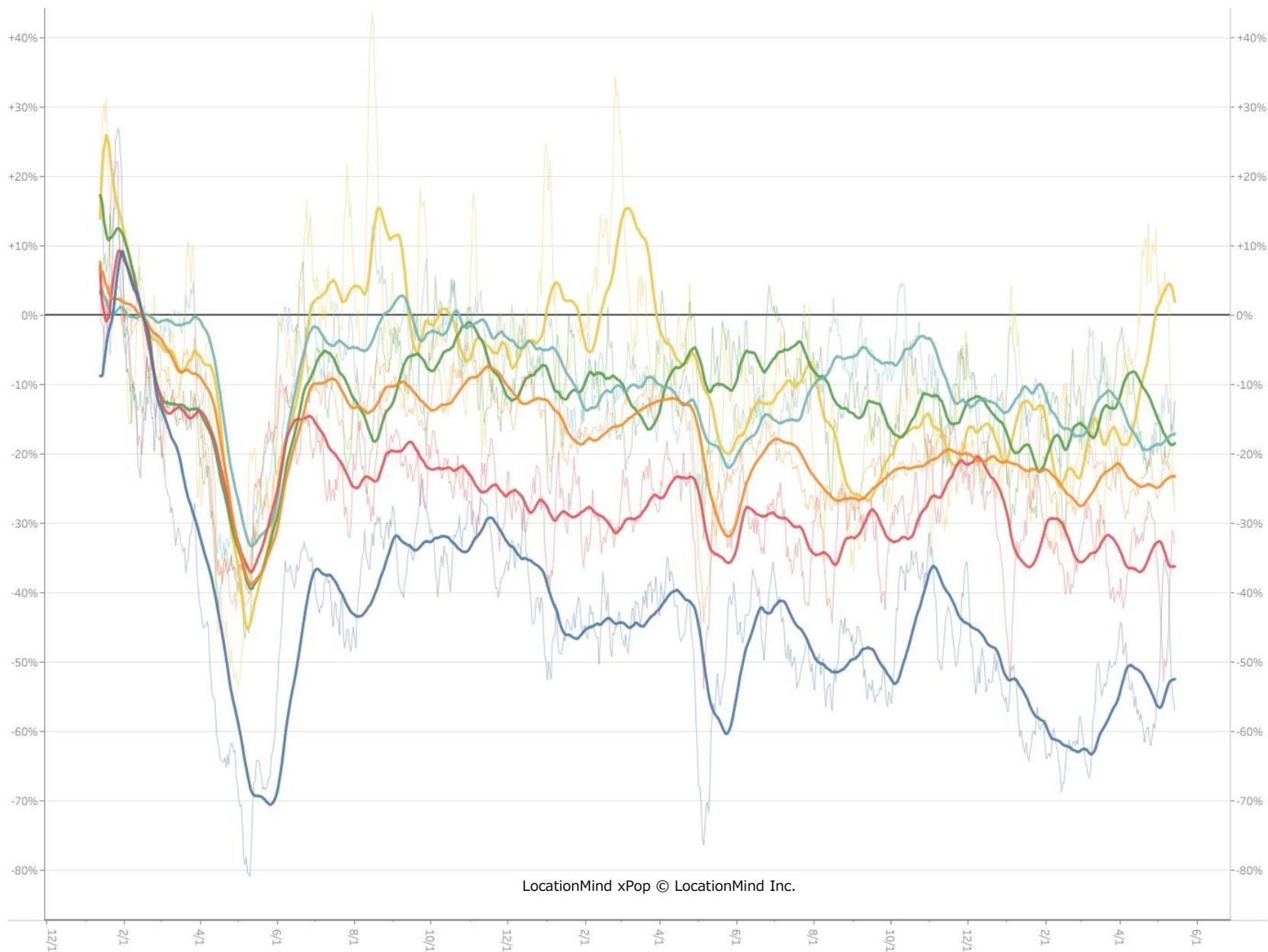
15~39歳 40~64歳 65歳以上

ステイホーム指標（2020年3月1日～2022年5月15日）：東京都内全域



都内大型ショッピングセンター内のフードコート滞留人口推移

地域別：2020.1.12-2022.5.14：10-19時（モニタリング対象28施設）



- エリア
- 都心・副都心
 - 23区東部
 - 23区西部
 - 北多摩
 - 南多摩
 - 西多摩



ハイリスクな時間帯の繁華街滞留人口を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**主要繁華街に遊興目的で**

移動・滞留したデータを抽出 ※

- ハイリスクな時間帯の滞留人口量を**

1時間単位で推定(500mメッシュ単位)

- LocationMind ⇒ 都医学研**

- 夜間滞留人口データとその後の**

新規感染者数、実効再生産数との関連が報告されている ※※



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。

※※ Nakanishi M, Shibasaki R, Yamasaki S, Miyazawa S, Usami S, Nishiura H, Nishida A. On-site Dining in Tokyo During the COVID-19 Pandemic: Time Series Analysis Using Mobile Phone Location Data. *JMIR mHealth and uHealth*, 2021